



3学期のキャリア教育プログラム・進路関係の学習 ご報告

少し遅くなりましたが・・・9月から総合的な学習の時間で取り組んできた「キャリア教育プログラム」は、分野別クラス発表会と分野別クラス代表による最終発表を実施しました。

1月26日(金) 分野別クラスで各チーム発表を行いました

各チームで決めた「解決したい課題」とそれを「解決するためのアイデア」についてまとめ、発表をしました。

どのチームも課題の目のつけどころがとても面白く、また解決のアイデアも斬新で、中学生の柔軟な発想力に圧倒されました！

生徒・教員・アドバイザーそれぞれが「投資家」として、どのチームに対していくら出資するかを決め、出資してもらった金額が最も多いチームをクラス代表として選びました。



名古屋市副市長や、教育長などが訪問し、皆さんの活動を見て、とても感動されていました!!



2月2日(金) クラス代表による最終発表を行いました

26日に決まった各クラスの代表による最終発表会を有心館で行いました。発表者の人は、全学年の前での発表にとっても緊張されたと思いますが、堂々とプレゼンする姿、審査員の質問にも冷静に回答できたこと、とてもかっこよかったですね。発表を聞いていた人たちも、同級生の斬新ですばらしいアイデアに感銘を受けたことでしょう。



「タッチミュージアム」という、目の見えない方でもみんな楽しめる美術館を考えたチームが優勝しました🌟
発表の際は、実際に触って楽しめる絵をつくって見せてくれました。

3月15日(金) 進路講話を行いました

起業家の藪内龍介様(株式会社Lirem)と、会社員として様々な会社を経験してきたキャリアナビゲーター渡邊をパネリストとして、パネルディスカッション形式の進路講話をしました。

講師の藪内様は、高等専門学校から技術系の大学に進学したものの、技術とまた異なる分野で起業をされてきました。キャリアナビゲーター渡邊は、大学で管理栄養士を取得したものの、卒業後は、会社員として営業の仕事に没頭するなど、それぞれ異なるキャリアを歩んできたことをお話しました。



<裏面に続く!!>

くつぎ・・・>

全く異なる2人でしたが、議題の「人生の大きな選択をするうえで、何を大切にできると良いか」に対しては、「周りによく相談したり、情報を集めること」「自分でよく考えて決めること」を、それぞれのエピソードを交えてお伝えしました。



こんな感想がありました！

- ・自分で考えたことも大事だが、周りの人と相談して多くの情報を得たうえで進路を選択していきたいと思いました。
- ・お二人のメッセージがすごく響いて、勉強のモチベーションになりました！

キャリアアンケートの結果と今年度のふりかえり

今年度、2年生の皆さんとキャリア教育に関わる授業として以下のことを行ってきました。

稲武野外学習 目標だて振り返り

■ 今後身に付けたい・伸ばしていきたいものを1つ以上選び、理由と併せて記入しましょう。(最大3つまで)

| 今後身に付けたい・伸ばしていきたいもの | 選んだ理由 |
|---------------------|--|
| 気配りができる | 稲武中や仲間、家族と何かをする際、気配りができるとその場にいる人全員が気持ちよく過ごせるから |

様々な立場の人の講演



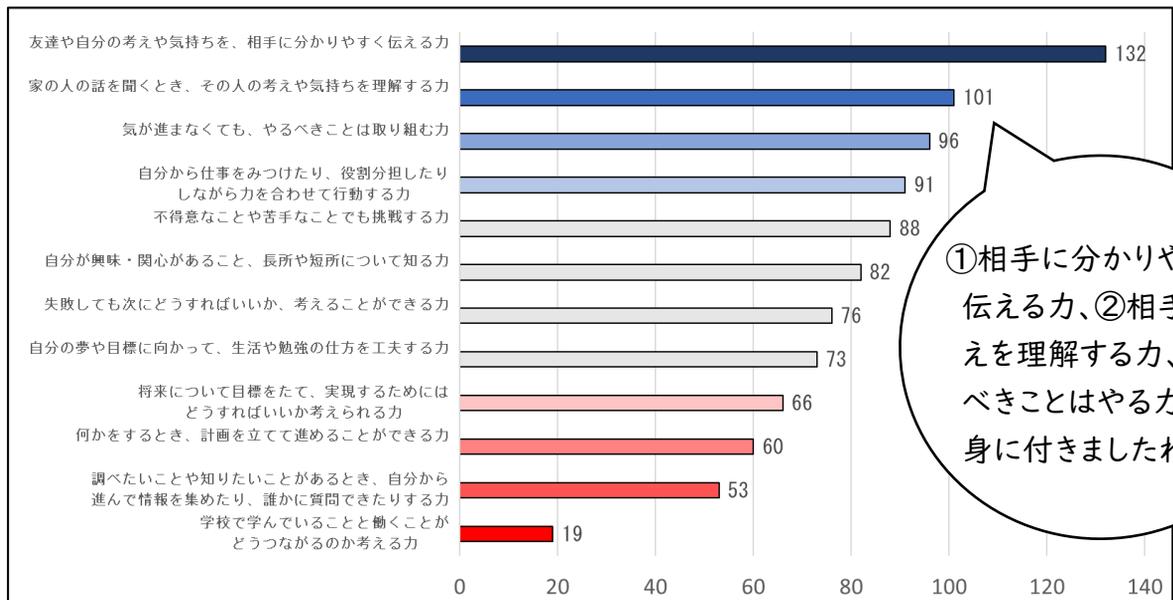
様々な立場の人の課題を解決する人たちの講演



キャリア教育プログラム



こうした取り組みを通してどんな力がついたか？キャリアアンケートにて、2年生の皆さんに回答をさせていただきました。結果はこちらになります。



今後は、「学校の学びと働くこととのつながりを考える力」「進んで情報を集めたり自分から質問する力」「計画を立てて物事を進める力」を身に付けられるように、キャリア教育の授業を行ったり、教科学習や行事などでも取り組めたりできるように進めていきます♪